

# 先進地から学ぶ



ユウくん



## 議会運営委員会

### 行政視察報告

平成十九年十月三十日  
十一月一日

#### 大阪府寝屋川市

人口約二十四万四千人。法定数三十八人。平成十一年三十四人、十五年から三十二人。平成十九年六月に議会制度等調査会を設置し、議員定数・報酬、政務調査費や議会インターネット中継・夜間・休日議会開催など議会制度等全般に係わる諸問題を検討・協議されていた。

#### 京都府亀岡市

人口約九万五千人。法定数三十八人。平成十三年二十八人、八年から二十六人。平成十五年に議会活性化委員会を設置し、活性化の議論を本格化、一般質問での一問一答制の導入や政務調査費の領収書の公開など取組まれていた。

#### 委員会の所見

両市ともに議会改革、議会活性化に向けた取り組みがなされている。ともに大都市に隣接し、人口も多く、一概に壱岐市との比較をすることはできないが、財政状況や住民意識を考慮して定数の抑制がされている。壱岐市議会では、より厳しい



## 総務文教常任委員会

### 行政視察報告

平成十九年十一月七日  
十一月八日

#### 諫早市

##### (市税徴収事務)

諫早市では本年度から税務に精通した県職OBを嘱託職員として採用し、さらに収納促進担当者二人を増員して効果的な収納率向上を実現している。本来、納期内納税が原則であり、今後新たな滞納を発生させないという観点から新規滞納者に対しては、次のとおり滞納整理を実施していた。

総合催告発送後、速やかに担当者別のリストによる電話催告を実施。次に来庁要請書による呼び出しを行い、納税相談等により積極的に自主納税に努めさせる。それでも納税しない者は、警告書・差押え予告書の送付とともに、勤務先への電話催告や臨時訪問を徹底して早期納付を指導する。納付意識が欠如している滞納者に対しては積極的に差押え等の処分を行う。

また、午後八時までの窓口の延長・訪問業務の強化・電話催告・文書催告等を集中的に実施する特別徴収月を年四回設けている。このような取り組みの結果、滞納率の改善が著しく向上

している。

#### 諫早市立森山図書館

平成八年三月に開館し、木造図書館としては全国一の規模。諫早市にはこの図書館を含め十一施設があり、蔵書の貸し出しはこの図書館でもできるようにオンライン管理されている。

また、図書ボランティア養成講座を始めとする様々な企画で、施設の活用や利用者増への取り組みがなされている。

#### 委員会の所見

本市においても、繰越滞納額の少がみられない現状から、差押えを含む徴収事務のあり方を真剣に検討、実施すべきである。図書館については、郷ノ浦図書館の老朽化、石田図書館の企業誘致による移転等の問題もあり、様々な角度からの検討が必要と思われる。



亀岡市にて



寝屋川市にて



森山図書館にて



## 厚生常任委員会

### 行政視察報告

平成十九年十一月五日～十二月七日

#### 大分県杵築市立山香病院

平成三年に健康管理センターを病院に併設し、人間ドック、訪問介護を開始。平成十二年には介護保険制度発足と同時に介護老人保健施設（グリーンケア山香）を病院に隣設。平成十四年五月には自治体病院優良病院（総務大臣表彰）を受賞され、地域医療の確保に重要な役割を果たし、かつ経営の健全性が確保されている病院として運営されていた。

月（金曜日の午前十時から午後四時まで、つどいの広場「このゆびとまれ」を開催し、乳幼児を持つ親と子が気軽に集い、語り合い、交流する場として、子育てに悩んでいる親から好評を得ていた。

#### 委員会の所見

両病院とも経営改善に努力をされ、病院事業の健全化が確保されていた。特に杵築市山香病院においては、病院を中心として保健・医療・福祉・介護を包括した地域包括ケアシステムが展開されており、経営面でも毎年黒字決算を出している。本市においても民間病院と連携した地域包括ケアシステムの必要性を強く感じた。また、柳川市のように子育て支援事業の充実を考えて頂きたい。

#### 福岡県田川市立病院

平成十一年一月新病院を開設したが、建設時の設備投資にかかる起債の償還や多額の減価償却費等の固定経費が収支を圧迫し、累積債務が増えているが、平成十七年から五カ年計画で「田川市立病院中期経営計画」を策定して経営改善に努力され、現在決算で不良債権は出ていない。医業収支では四億円余りの黒字経営となっていた。

#### 福岡県柳川市 社会福祉協議会

市の委託を受けて、市内の児童館において毎週



山香病院にて



「このゆびとまれ」にて



## 産業建設常任委員会

### 行政視察報告

平成十九年十月十二日～十月十四日

#### 広島県尾道市

（交流人口の拡大）

① 近代文学の作品の舞台として、また映画の街としても知られることから観光協会と「おのみちフィルム・コミッション」を運営し、テレビ・映画ロケ等の誘致や映像製作に関するサービスの提供。

② 観光関連団体・NPO法人・市民等で構成する「観光まちづくり戦略会議」を設立し、官民協働のまちづくりによる観光行政への提言。

③ 「ふるさと就職促進協議会」で企業合同求人説明会を開催。

④ 携帯電話の読み取り機能を活用して観光情報の発信（尾道携帯観光ナビシステム）。

⑤ 歴史・社会教育、IT普及活動、ネットワークづくり等の活動を展開。

⑥ 定住促進事業として、滞在型船舶免許取得講座・ペーパー船長の乗船体験ツアーを実施し、ロングステイ型観光の推進。

#### （商店街空き店舗対策）

① 商店街と連携して賃貸の仲介。

② 観光バスの駐車場の確保、商店街の回遊性を持つイベント等の実施。

③ 女性部、女将組合を中心に商店街マップを作成。

④ 市民主導で、空き店舗をギャラリー等に活用。ここ数年の空き店舗率は、

一五%前後。

#### 鳥取県米子市

（第九回全国和牛能力共進会）

鳥岐市から十頭が県代表として出場。全国三十八道府県から約五百頭が出場し競い合った。関係者・観覧者が三十万人（四日間延べ）訪れ、会場内では開催地や鳥取県の物産品の紹介・販売がなされていた。また、出場県も数多く出展され、会場の盛り上がりは素晴らしいものだった。県内牛も健闘したものの、各部門とも宮崎県が上位を占める結果であった。

#### 委員会の所見

本市においても商店街の活性化および交流人口の拡大を図り、官民協働のまちづくりを今後推進すべき。

平成二十四年には第十回全国和牛能力共進会が長崎県で開催されるため、市としても畜産振興に向け、今後最大限の努力が望まれる。



尾道市にて



米子市にて